

神戸市感染症発生動向調査週報

2015年1月8日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第 52週 2014年12月22日 ~

2014年12月28日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	202	127	71	21	204	96	146	277	439	1,583	1	12	33	37	52	59	85	100	106	107	106	518	82	53	85	84	30	17	8	8

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～								
RSウイルス感染症	10	1			4	2	6	10	20	53	6	12	10	13	9	2	1															
咽頭結膜熱	7	2	1		2		1		3	16		1	7	2	1	3				1											1	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	5	1	1	12	1	3	2	2	39			1		4	5	2	4	6	6	4	7										
感染性胃腸炎	25	8	8	10	42	8	53	115	28	297	3	11	51	36	36	28	34	7	17	10	9	16	5							34		
水痘	3				2	1	4	13	9	32		1	3	4	2	5	5	3	2	2	2	3										
手足口病					1			1	2	4		1		1		2																
伝染性紅斑	1		1					3		5		1			1		2			1												
突発性発疹					1			2	1	4		3	1																			
百日咳																																
ヘルパンギーナ																																
流行性耳下腺炎							3	1	1	5			1			1		1	1	1												

インフルエンザは流行規模の目安とされる定点当たりの患者数が32.98人となり、警報水準の30人を超えました。これは大きな流行になっている可能性を示しています。現在、医療機関で実施される迅速検査ではA型インフルエンザと診断される例が増えており、一部の患者からA香港型のウイルスが検出されています。学校が始まると人と人との接触機会が増えるので、一気に患者が増える可能性があります。こまめな手洗いと、咳が出るときのマスク着用といった「かからない、うつさない」を心がけましょう。平成27年第1週は年末年始の医療機関の休診等により、前週と比べて低い報告数となっていますが、第2週は学校が始まることで感染症患者の急増が見込まれるので、予防への注意をお願いします。

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～			
急性出血性結膜炎																																
流行性角結膜炎						1		1		2																		1		1		

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

中央区○アデノウイルス感染症2例;0～4歳男女(6301)
 カンピロバクター腸炎1例;5～9歳男
 北 区○家族や友人からのインフルエンザの2次感染例7例(6503)
 北 区○アデノウイルス感染症4例;0～4歳男女(6505)
 垂水区○ウイルス性胃腸炎(ノロウイルス陰性)1例(6802)
 垂水区○細菌性腸炎2例(病原性大腸菌O18・O126)(6804)
 西 区○アデノウイルス感染症3例(6903)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】
 インフルエンザが**警報水準**になりました(平成26年第52週)

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [検索]

または、神戸市ホームページ上段のパナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

神戸市感染症発生動向調査週報

2015年1月8日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第 1 週 2014年12月29日 ~

2015年1月4日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	36	18	2	5	8	23	17	69	90	268		3	5	6	9	9	11	17	19	15	19	61	19	11	16	23	8	12	1	4

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～								
RSウイルス感染症	3				1			2	3	9	1	1	3	2	2																	
咽頭結膜熱									1	1			1																			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	2		1					2	6							1	1		1		2								1		
感染性胃腸炎	2			1	3	3	1	14	13	37		1	9	4	4	5	3	2	2	1		4								2		
水痘	1					1	2	3		7				2																		
手足口病																																
伝染性紅斑																																
突発性発疹																																
百日咳																																
ヘルパンギーナ																																
流行性耳下腺炎																																

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～			
急性出血性結膜炎																																
流行性角結膜炎																																

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

* 今週の報告はありません。

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】
インフルエンザが**警報水準**になりました(平成26年第52週～)

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [検索]

または、神戸市ホームページ上段のパナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2015年1月7日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 クロイツフェルト・ヤコブ病)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	70代	2014年11月頃	2014年12月22日	2014年12月26日	古典型CJD	臨床兆候、 脳波・脳MRI等	/	手術等観血的処置	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌名	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2014年12月17日	2014年12月17日	2014年12月19日	<i>E. aerogenes</i>	血液培養法	敗血症	医療機器関連感染	

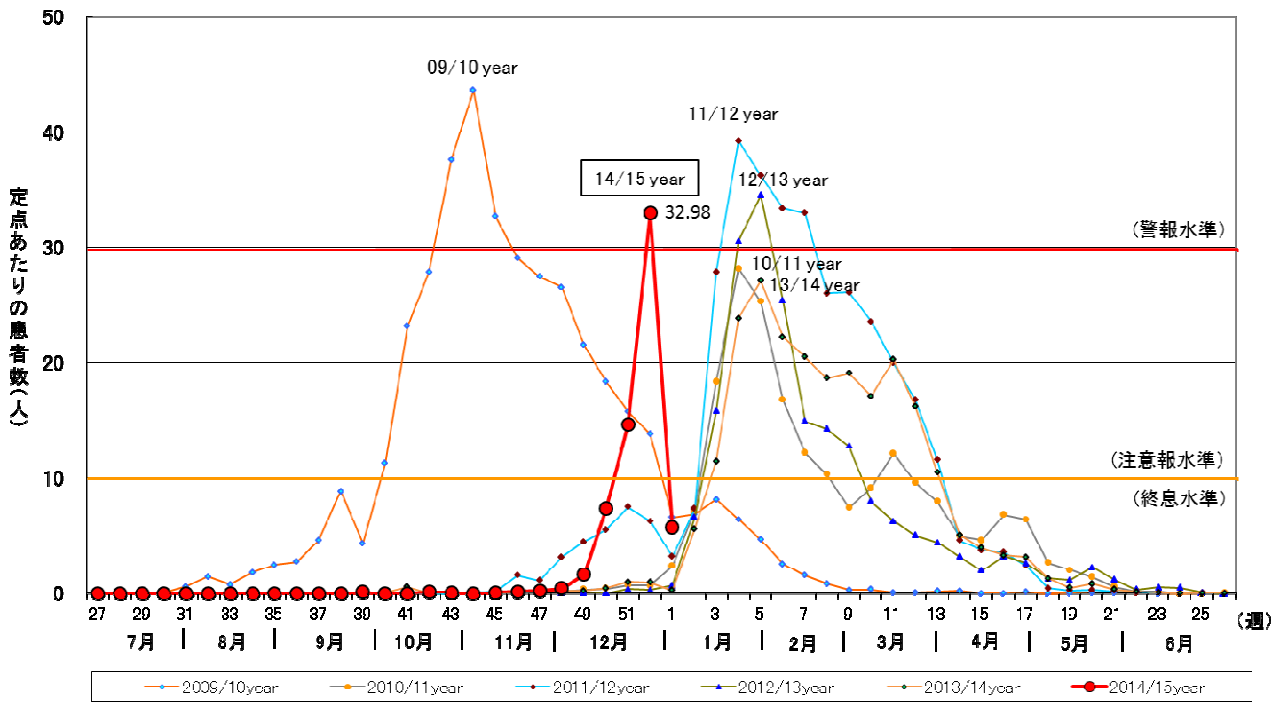
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2014年10月	2014年12月8日	2014年12月26日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出	下痢	不明	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
RSウイルス	鼻腔拭い液	東灘	1歳4か月男児(12/5採取、発熱あり、気管支炎)
コクサッキーウイルスA16型	咽頭拭い液	北	4歳女児(12/10採取、38.3°C、手足口病)
A型インフルエンザウイルス (A/H3、香港型)	鼻腔拭い液	北	7歳5か月女児(12/19採取、39.0°C、インフルエンザ、ワクチン未接種)、小学校で流行。
	鼻腔拭い液	須磨	21歳11か月男性(12/19採取、40.0°C、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔拭い液	東灘	8歳10か月男児(12/24採取、41.0°C、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



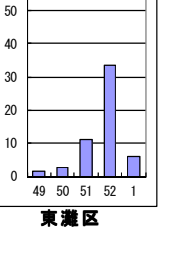
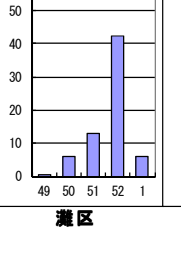
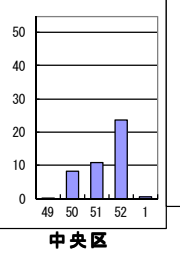
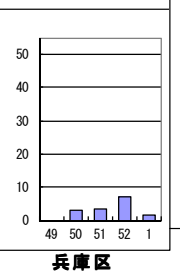
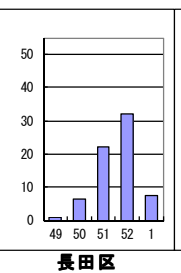
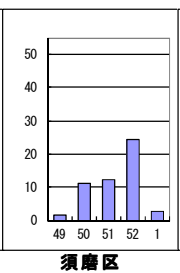
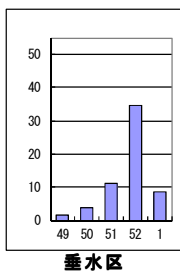
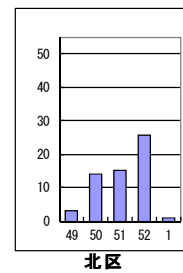
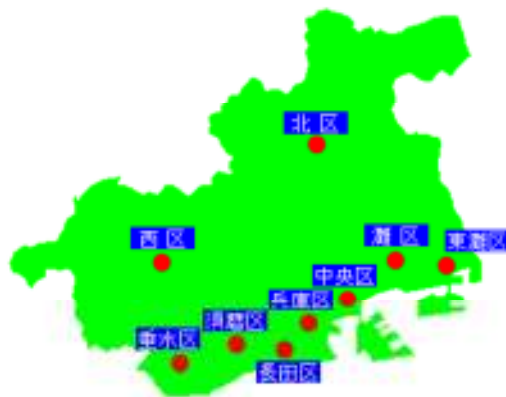
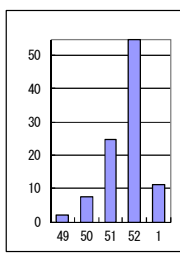
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 49 週 2014年12月1日

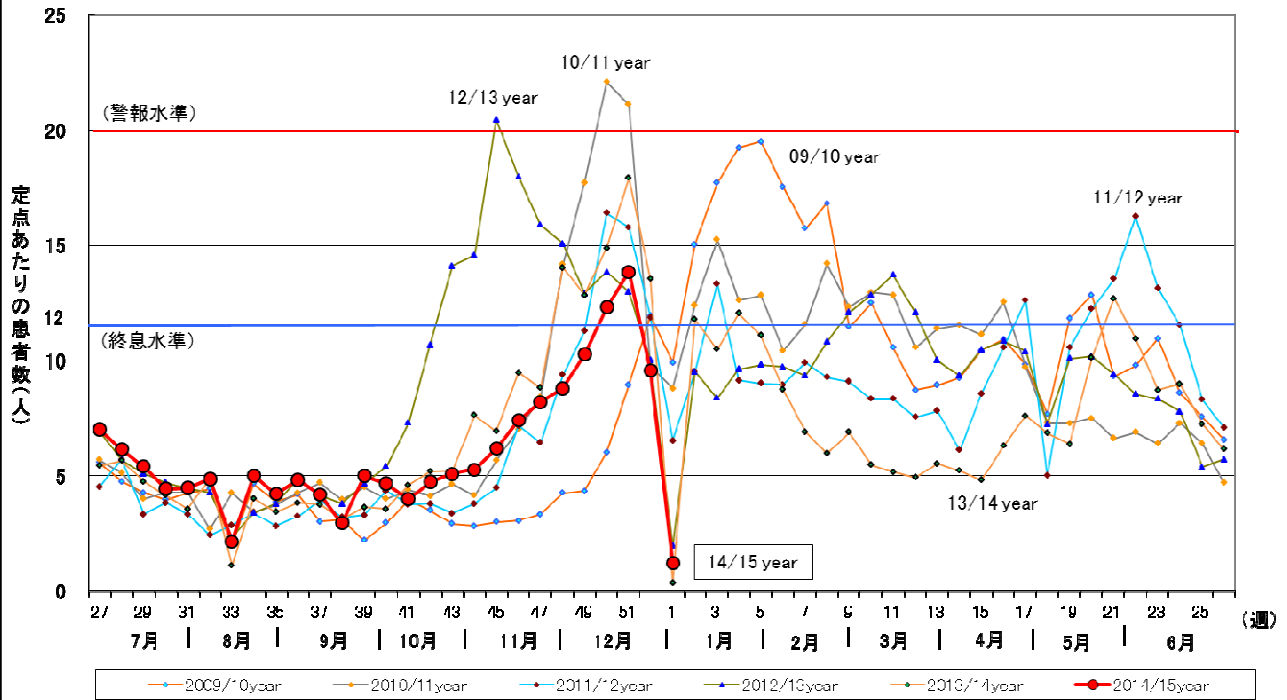
~

第 1 週 2014年1月4日

(インフルエンザ)



定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



定点あたりのRSウイルス感染症報告数

